交戰七七四回

大衆的納凉術

内相反英熱合

共產黨內에도陳、秦兩者對立 反目深刻化

敗戰国國際情勢不利豆

化學的的淋法의由來

漫生経 後市况

東京印反英大會

丁數萬名動員兩處에서開會

<u> 早生省健康保険醫療規格委員會可因告。從來可 有名無實色 淋状藥() 世上()! 横行诗(): 一般患者与 勿論</u> 響師까지도 樂의 選擇上에 多大性迷惑을 世中以告現狀을 기川遺域으로생각하여 傾重的密議制 検討性結 ● 果今後淋疾治療에는 原則的으로 "술혼아맞트 賴물 使用하기로決定하り읍니다 "술혼아맞트 좀다자상하말하 <u> 巴 「中書の田上朝日舎堂の父王」と「林灰治療界団」新機輔等</u> 開拓社 化學的治淋劑是母 生體內勻淋凍을 選 操的으로 殲滅하여 淋疾을 原因的으로 根治하는 現世紀科學陣의 最大收穫으로 이것을 內服에 適合한 도록 從剩化식한것이 郞 [4-G發] 입니다 用法이 簡便하고 効力이 的確하며 副作用의絕無는 期하였 <u>음으로 누구나自宅에서 安心하시고 服用하여 이惠疾을 完治할수있읍니다 淋疾에 樂이없다는말은 A—</u> G 條의 出現으로써 解消되었음니다

田,計大使間





目的達成₅邁進

現地陸海首腦懇談會

石家莊浸水

今月末親善使節呈

三二回言折衝

印度國民會議派領袖

新制度實施 **融通**

佛印華僑間別

反蔣態度表面化

切獻金州不應决議

化學的治淋法即 淋疾问對於化學療法은 距今三十年前例 獨逸醫學者 四一리히 博士의 梅毒の野心 "六二六號」 發見에서 發端から 以來全世界學者의 研究題目 에 오르기시작한것으로 그間앗소誘導體, 아그리진誘導體, 水銀誘導體, 피리진誘 導體等等을發見하り、〇十到底市。梅毒可對亞大。六號의 効力の 比相할수없只是申 一九三五年에 獨逸中이劉研究所의 도마王博士가 合成에成功한 "合喜中只三。赫 導體 / 連鎖狀球菌,葡萄狀球菌威染气器疾病。 選擇的特効 是 發揮計長及宣發見 한테서 俄然活氣: 음날이 世界學者들이 이方面의研究에 躍起하여오는中 最近佛 蘭西町人品研究所 三州幕門等三博士의舎에依하び 完成科グ인니다。

藥價三 ① 錠五 圓

三五〇春

我戰車隊公歩兵隊協同作戦団依みら敵合

| 本の | 「一本の | 一本の | 一

西肅清六月中戰果

待兩品的豆 總督府、南朝鮮可調查隊派遣 旱災對策晉講究中 한해가(실声)은 "국부과(测定性)에 불표하지만 이수부분이나마 이외상/에워이는 미래로 방지하다보였은 생산화보려 어디지지(제한)는 이상이 목되고 "자장하다보였는 이상이 이 이 이 기 가장하는 점이는 이상이 이 이 기 가장하는 지하는 이 이상이 이 이 기 가장하는 지하는 이 이상이 이 이 기 가장하는 이 이상이 이 이 기 가장하는 이 기 기 가장하는 이 기 있다면 이 기 가장하는 이 기 가장이 기 가장하는 이 기 가장하 週間

等·專門入試®新方針 図書 即位的下記のは、表情記、(影情 日本のおり、場合、現代日本、四日日本 日本日本 日本町のサイバ(伊東校 日本日本 日本町のサイバ(伊東校 日本日本 日本町のサイバ(伊東校 日本日本 日本町のサイバ (公本記)

貨物車一輛燒失

火因、損害三調査中

出願九千件肉迫

綜合的實力CIN考查

從來受驗準備回門〇三點端三一掃

學務當局者間別意見一致

言うに

조합하는다? 무기가 모인다 이 그런 그는 그 그는 자기의 나는 기계 이 나는 기계

毒な持氣 贈を表

男子精鋭主義豆 いいんがい 一般行动力 見受いから 教会 一般上級上級上級上級上級上級上級上級上級上級上級上級上級 いまほかい 女会 半級一級 いまほかい 教会 一般 直田、升崎 本の 大きな (大きな) 大人 (大きな) 大きな (大きな) ・七月・四日(金庫) ・大月廿人日(王 チ) ・・三大 月人 七・五五 ・・三大 月人 七・五五 **高島牧養が工 男子教が一 男子教が一 男子教が一 男子教が一 男子教が一 年子教が一 年の一 (前の三) (前の三) (市の三) (前の三) (市の三) (市の** 五輪參加方針 *に 当に 当米 四日再試合 日本水聯村决定 宇結果物を事がある。一巻一枚の名庫を発売し、一巻一枚の名庫を開発し、一巻一枚の名庫を開発して三種が おころは水油を 新聞の日報、東中央は日本のので、不らの開発の国際は1800円での関連のでは、東中央は日本のので、不らの開発の国際は180万円、1922年の東西によるが開発のでは、1922年の日本は1922年では180万円には1922年の日本のでは180万円には1922年の日本のでは1922年に1922年に1922年の1922年に192 特別自然が大田位に独立のは、土田は他のののでは、中国では田田では、田田で、田田の「中国の」というには、中国の「中国の」とは、中国の「中国の」とは、日田の、田田の、田田の、田田の、田田の、田田の、田田の 間は近い ・ 勝西男 奇楽な深上ない美心の歌歌相から思った時のそのべってはる原本なり、明山風海の風季の 見場は海外の外の名称のでしてってまる原本なり 法格が、場合の寄出見の基本語のようを表のよる日本を利望さら 二十代四十代四百餘的兒童の豆瓣體の體化的時間限可是可以的概念者。 な言の自動的と自然機能のかおとは言文やと語の父と出せ、限力の作品 **神神教**帝のいる今日で、皇帝のはこのは、神神の人のない。 神經衰弱の足苦生から是 王治効能 류 顯微鏡の三足 血壓の宝耳不眠の是 梅毒性疾患のロコアス 出物可计便秘의是

新木 日 本 製 簡 市京市日本福祉選挙5丁日

오늘의일기

金字半的人は、か山の、日野町の、1988年、78日、金字子の人は 2465年2月、新聞記載を建めてあり、1988年、千日は、金字子の人は 第206年2月 1988年 198

御眞影 奉安殿

胞同航波萬百

兒童質ル合考査

一恒久的施設宣要望

明日의建設6011316115

小廳球決勝

復業

七十五日分 七順 (家庭門)三十間七十五日分 七順 (家庭門)三十間

専門、高等校入學の

英語課目撤廢計劃

内地上級校入學の層節の公置次の主事實

學園川夏休昌利用

日可勤勞奉仕實施

校英語時間上輕減三日

라口오體操徹底普及

十万府民體育運動生活化



